

平成 28 年度岩手県工業用水道事業会計決算概要

岩手県企業局

- **工業用水供給量**は、給水停止日数の増に伴う基本使用水量の減及び超過水量の減などにより前年度を下回ったことから、料金収入は、**前年度比 1.0%減の 8 億 34 百万円余**となった。
- **経常収益**は、料金収入及び事業外収益等の減により**前年度比 2.7%減の 9 億 7 百万円余**となり、**経常費用**は、管理費の増等により**前年度比 6.9%増の 8 億 47 百万円余**となった。
- この結果、**経常利益**は、**前年度比 57.0%減の 60 百万円余**、特別損益を加えた**純利益**は、**前年度比 59.1%減の 60 百万円余**となった。

平成 28 年度損益

(単位：千円) 税抜

科目	年度	平成 28 年度 (A)	平成 27 年度 (B)	比 較	
				増減額 (A-B)	増減率 (A-B)/B
経常収益		907,779	932,932	△25,153	△2.7%
経常費用		847,697	793,337	54,360	6.9%
経常利益		60,082	139,595	△79,513	△57.0%
特別利益		0	※ 7,146	△7,146	皆減
特別損失		0	0	—	—
純利益		60,082	146,741	△86,659	△59.1%

※ 職員構成の変更に伴い退職給付引当金所要額を算定した結果、戻入れを行ったもの。

1 工業用水の供給状況

給水停止日数の増に伴う基本水量の減及び超過水量の減などにより工業用水供給量は減となった。

(単位：千^m /年)

区分	年度	平成 28 年度 (A)	平成 27 年度 (B)	比 較		備 考
				増減量 (A-B)	増減率 (A-B)/B	
基本使用水量		14,214	14,250	△36	△0.3%	旧第三工水監視制御装置更新工事に伴う給水停止約 14 日に伴う減
	実使用水量	7,067	7,224	△157	△2.2%	
超過水量		37	105	△68	△64.8%	契約水量増に伴い超過水量の発生頻度減

※ 供給先：北上工業団地、岩手中部工業団地に立地している 18 事業所

<1 m 当たりの給水単価> (平成 23 年 4 月 1 日から)

(税抜)

料金種別	工業用水料金の額	ろ過水料金の額※
基本使用水量 (基本料金)	42 円	35 円
使用水量 (使用料金)	3 円	3 円
超過水量 (超過料金)	90 円	—

※ろ過水使用の場合は、工業用水料金に加算

2 経常収益の状況

工業用水給水量の減による料金収入 8,346 千円の減及び固定資産の除却に伴う長期前受金戻入 12,580 千円の減等により、前年度比 25,153 千円 (2.7%) 減の 907,779 千円となった。

3 経常費用の状況

人員構成の見直等による人件費 87,494 千円の増等により、前年度比 54,360 千円 (6.9%) 増の 847,697 千円となった。

4 経常利益、純利益の状況

以上の結果、経常利益は、前年度比 79,513 千円 (57.0%) の減の 60,082 千円、特別損益を加えた純利益は、前年度比 86,659 千円 (59.1%) 減の 60,082 千円となった。

なお、経常利益の経常目標に対する実績は次のとおりとなった。

(単位：千円) 税抜

区 分	経営目標	実 績	増 減	備 考
経常利益	14,000	60,082	46,082	・修繕費、委託費の減により経常利益が増
経常収支比率	102.0%	107.1%	5.1%	